



おぐに議会だより

第46号

令和4年5月10日



- 令和4年 第1回臨時会
- 令和4年 第1回定例会
- 令和4年度 当初予算
- 町政を問う(一般質問)

令和4年第1回臨時会 令和4年1月27日(木)

(議案名は一部短縮して記載しているものがあります)

- 承認第1号 専決第5号 令和3年度一般会計補正予算(第9号)
…4,775万円を追加し、81億3,434万1千円とする
子育て世帯臨時特別給付金(18歳以下現金給付)4,775万円 **全員賛成承認**
- 承認第2号 専決第6号 令和3年度一般会計補正予算(第10号)
…1億3,250万円追加し、82億6,684万1千円とする
住民税非課税世帯等臨時特別給付金1億3千万円 同事務経費等250万円 **全員賛成承認**
- 議案第1号 熊本市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更
…交通災害見舞金事務から「、宇城市」を削る **全員賛成可決**
- 議案第2号 損害賠償の額を定める件
…役場駐車場内での公用車物損事故に係る損害賠償額197万4,589円
(任意保険対応) **全員賛成可決**
- 議案第3号 令和3年度一般会計補正予算(第11号)
…1億4,495万8千円を追加し、84億1,179万9千円とする
地籍調査費1億118万7千円 ふるさと寄付金謝礼及び事務費3,100万円
乗合タクシー運行委託料400万円 土木総務調査測量設計委託料400万円など **全員賛成可決**

令和4年第1回定例会 令和4年3月8日(火)~16日(水)

- 【 条 例 】
- 議案第4号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正
…一般職の職員等の期末手当(100分の7.5減など)及び級別職務分類表を変更する **賛成多数可決**
- 議案第5号 職員の特殊勤務手当てに関する条例の一部改正
…特殊勤務手当の種類に保育業務手当を加える(会計年度任用職員の保育士等) **全員賛成可決**
- 議案第6号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正
…非常勤職員の育児休業・部分休業等の取得要件等を変更 **全員賛成可決**
- 議案第7号 手数料条例の一部改正
…種類及び金額に火薬類取締法に基づく事務に関する手数料を加える **全員賛成可決**
- 議案第8号 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
…年額報酬改正(班長3,000円増、団員6,500円増)、出動手当を廃止し出動報酬として拡充 **全員賛成可決**
- 議案第9号 国民健康保険税条例の一部改正
…算定方式から資産割額を削除し、所得割額・平等割額・均等割額とする **全員賛成可決**
- 議案第10号 放課後児童健全育成事業施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
…小国児童クラブの管理運営について、委託運営を廃止し、町直営とする **全員賛成可決**

【 公共工事請負契約 町道認定 】

- 議案第11号 公共工事請負契約の締結
…町道芋野線②災害復旧工事 5,362万5千円 株式会社肥後建設社 **全員賛成可決**

○議案第12号 町道路線の認定

…路線番号:542 路線名:市井野中線
起点:大字下城字市井野 終点:大字下城字市井野

全員賛成
可決

○報告第1号 専決処分事項の報告(公共工事請負契約金額の変更)

…町営柏田団地 外壁・屋根改修工事
変更前:1億2,045万円 変更後:1億2,463万426円

報告のみ
事項

【人事】

○同意第1号 教育委員の任命

…横尾祐輔氏の任期満了に伴う後任として

氏名 高村さつき
生年月日 昭和46年5月5日
住所 宮原



全員賛成
同意

○選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

…令和4年3月29日任期満了により選挙管理委員会選挙を行い下記の方々が当選しました。

氏名	大塚築郎	石松喜久男	佐藤登喜子	本田康幸
年齢	72歳	72歳	66歳	69歳
住所	宮原	西里	北里	下城

全員賛成
当選

【予算】

○議案第13号 令和3年度一般会計補正予算(第12号)

…838万9千円を減額し、84億341万円とする
基金積立金2億7,257万5千円 北里柴三郎顕彰費4億3,770万2千円
土木施設災害復旧費6億2千万円減 被災宅地災害復旧支援事業補助金2,533万2千円減など

賛成多数
可決

○議案第14号 令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

…3,782万4千円を追加し、11億2,342万7千円とする
一般被保険者療養給付費3,500万円 基金積立金1,800万円
国保連合会負担金1,147万4千円減など

全員賛成
可決

○議案第15号 令和3年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

…2,105万3千円を追加し、11億9,490万6千円とする
居宅介護サービス給付費1,400万円 地域支援事業交付金返還金665万7千円など

全員賛成
可決

○議案第16号 令和3年度坂本善三美術館特別会計補正予算(第1号)

…40万円を減額し、1,432万4千円とする
講師謝礼30万円減 普通旅費10万円減

全員賛成
可決

○議案第17号 令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

…15万円を追加し、1億5,941万4千円とする
光熱水費100万円 基金積立金15万円 消費税100万円減

全員賛成
可決

【その他】

○発議第1号 新型コロナウイルス感染症対策に対する要望

…新型コロナウイルス感染症対策に対する要望書を小国町議会として町へ提出

全員賛成
可決

令和4年度当初予算 常任委員会に付託し審議

・総務常任委員会 3月9日(水)

委員長:久野達也 委員:松本明雄、江藤理一郎、児玉智博、西田直美、熊谷博行
所管:議会・監査事務局、総務課、政策課、税務会計課

・文教厚生常任委員会 3月10日(木)

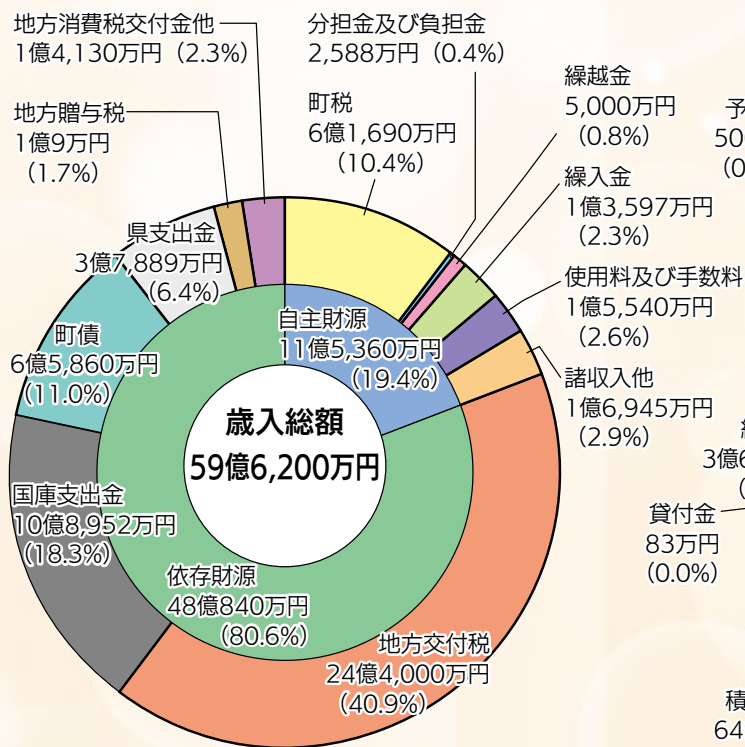
委員長:江藤理一郎 委員:児玉智博、時松昭弘、穴見まち子、大塚英博、西田直美
所管:町民課(住民部門・福祉部門・保育園)、教育委員会

・産業常任委員会 3月11日(金)

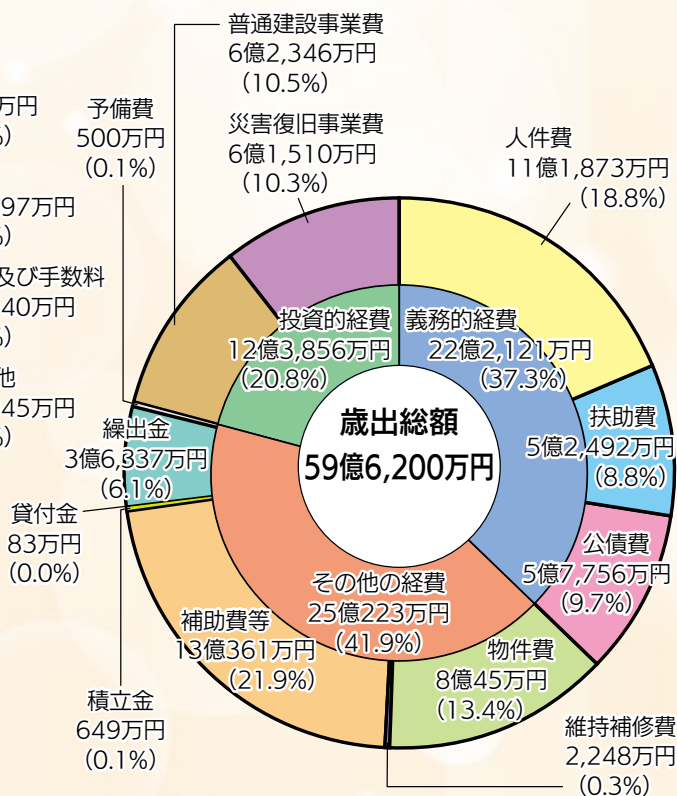
委員長:熊谷博行 委員:穴見まち子、時松昭弘、久野達也、大塚英博、松本明雄
所管:情報課、産業課、建設課

○議案第18号 一般会計予算 59億6,200万円 **賛成多数可決**

歳入予算の状況



歳出予算(性質別)の状況



○議案第19号 国民健康保険特別会計予算 10億4,806万6千円

○議案第20号 介護保険特別会計予算 11億8,889万8千円

○議案第21号 後期高齢者医療特別会計予算 1億4,325万円

○議案第22号 簡易水道特別会計予算 673万円

○議案第23号 農業集落排水事業特別会計予算 ... 2億3,647万8千円

○議案第24号 水道事業会計予算 ... (水道事業費) 1億4,917万8千円
(資本的支出) 1億6,224万7千円

賛成多数可決

全員賛成可決

賛否が分かれた議題の採決結果

議案番号	議題名	採決結果	時松	江藤	穴見	久野	児玉	大塚	西田	松本	熊谷
4	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
13	令和3年度一般会計補正予算(第12号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
18	令和4年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
19	令和4年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
20	令和4年度介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
21	令和4年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○

常任委員会での予算審議（抜粋）

総務常任委員会

◆総務課

【江藤】庁舎の電気代に町民センターの電気代は含まれているのか。近年、電気代が上がってきておりどのような対応を行うのか。町民センターが出来てどのくらい電気代が増えたのか。

【管財係長】庁舎と町民センターは一括で請求されるので詳細に分けることはできないが、町民センターが建つ前の平成30年度と完成後の令和元年度の差額は100万円で、町民センター分に相当すると思われる。

◆政策課

【児玉】杖立地区において乗合タクシー導入予定はないか。

【地域振興係長】現在運行している杖立—ゆうステーション線路線バスの代替交通として乗合タクシーの導入を考えているが、まずは令和4年度において杖立地区を対象とした住民懇談会を開きたい。また、杖立地区において乗合タクシーが導入されたとしても、杖立—阿蘇駅前線路線バスについては存続の考えである。

【松本】急速充電器の保守委託料については1台当たり年間どれくらいかかるのか。ゆうステーション

◆税務会計課

【江藤】地籍調査費の中で、委託料が令和3年度当初1億3,000万円であったが、令和4年度は3,600万円となっている。下がった要因は。

【地籍係長】令和4年度委託費での3,600万円は、大字西里地区のみの計上である。上田及び北里地区については、令和3年度補正予算で対応し同程度の事業規模で引き続き行う。

【熊谷】防火水槽設置工事が800万円というのは金額が高いと思う。水槽タンクの規模及び工法について教えてほしい。

【総務課審議員】現在、所尾野地区に設置してある防火水槽については設置後40年以上経過しており、プール式の防火水槽になる。今回の防火水槽は有蓋の40t規模で現場打の鉄筋コンクリート製となる。

ン設置の充電器は充電待ちの列を成すことがある。増設の考えや民間導入促進の考えはあるか。また、他にも充電器が町内にあることを示す看板はゆうステーション設置の充電器に掲示すべきではないか。

【地域振興係長】保守委託料は年間約38万円で故障時の対応や年1回の定期点検、24時間対応のコールセンターなどの業務がある。増設や民間導入促進については、情報収集の上検討したい。ゆうステーション設置の充電器に他の充電器の場所を掲示する案については早急に検討したい。

【西田】新型コロナウイルス感染症対応経済対策費の中で、委託料のPOSシステム・自動釣銭機を導入すれば人件費の削減につながるのではないか。

【税務会計課長】現在3人会計職員がいるが、将来的に2人にして税務業務に携わるということは想定される。

文教厚生常任委員会

◆町民課

【児玉】住民相談費の中で、報償費に無料法律相談顧問弁護士謝礼が組まれているが、この中に女性弁護士の分も含まれているのか。また、女性弁護士が対応する回数を増やすことは考えているか。

【支援係長】人選はこれからだが、年2回女性弁護士を予定している。回数については状況を見て検討する。

【時松】社協への補助金だけでなく様々な団体への補助を減額し、減債基金への積み立て等検討が必要ではないか。

【町長】減債基金への積み立てについては令和3年度も補正を行っており、様々な検討を行っている。

【児玉】病児保育事業について公立病院で本事業が実施できるのか。また委託金450万3千円の根拠と利用料はどうか。

【子ども未来係長】当町は中山間地域にあたるため保育士が不要であり、専従看護師1名、ヘルプ要員看護師1名でできるため、現段階で部屋も確保でき実施が可能。委託金の根拠は子ども子育て支援交付金が対象となり、その補助金額を予算に計上している。利用料は他市町村の事例を踏まえ利用しやすい料金を設定する考えである。

【児玉】新型コロナウイルス感染症対応経済対策費消耗品費の中で検査キットは入っていないのか。それとも別のところで組んでいるのか。園児、職員の感染者が出ている中でその必要性はないのか。

【保育園長】必要性は認識している。今年度購入した検査キットがまだ残っているので、当面はそれで対処していきたいと考えている。

◆教育委員会事務局

【西田】スクールバスに中学生も乗れるようになったと聞いているが、寄宿舎の利用人数は減ったのか。また、次年度からはどれくらいの利用者になるのか。

【学校教育係長】スクールバスの中学生利用者は

3学期から朝のみであるが12名が利用している。令和4年度について6km以上の世帯で2名がスクールバスの希望があるため、この2名は寄宿舎は利用しない見込み。

◆国民健康保険特別会計

【児玉】特定健診委託料について、40歳の負担軽減など取り組んでいるが、個別健診に取り組む予定はないのか。

【健康支援係長】40歳の受診率は77%で、全体の

受診率約50%と比較しても高い状況である。若い方の受診機会を確保するため、11月から2月まで公立病院と蓮田クリニックで個別受診を実施した結果、公立病院10名、蓮田クリニック3名であった。

◆介護保険特別会計

【児玉】調整交付金の保険者努力支援交付金を多く獲得するために、令和4年度はどういう取り組みをするか。

【地域包括支援係長】介護予防や健康づくりの取り組みを増加させる保険者にインセンティブと

して交付されるもので、町の取り組みとしては、介護予防の場にリハビリ専門職が関与する体制づくり、介護給付費適正化事業におけるケアプラン点検、要介護認定者の介護認定率の把握などの取り組みを予定している。

◆後期高齢者医療特別会計

【児玉】後期高齢者医療の自己負担割合が10月から2割になる方は何%、何人か。後期高齢者歯科口腔健診の受診率は。

【健康支援係長】全国で約20%、熊本県で約

14%、当町では約7%110人が対象。後期高齢者歯科口腔健診の受診率は前年度3.7%であるのに対し、今年度は5.3%77人と上昇しており、県の平均と比べても高い状況である。

産業常任委員会

◆情報課

【時松】光ケーブル線に支障となる支障木等の現場での確認は取れているか。災害時等で支障がないようにしておくのがよいが、沿線の点検予定は。

【情報係長】現在調査中で干渉している箇所を44か所確認している。今の時点では問題となる箇所はないが、今後干渉している地権者を特定し除去することで災害時に支障がでないようにしたい。

◆産業課

【久野】有害鳥獣防除柵設置事業補助金について、これまでの経緯と強化する部分や議会での意見を集約した変化等が形になっているのか。

【農政係長】これまでは補助対象が農地となっていたため、要綱を見直し、椎茸ホダ場に限り山林も補助対象とするよう改正する。また、1人1台では足りないといった意見もあったため、これまで補助を受けた方も新たに申請可能とし、1人当たり1台、補助率1/2以内補助上限額5万円で40台分の予算を計上。

【穴見】稲作農家営農継続支援事業補助金はどのような内容か。

【農政係長】ウンカに効果がある箱処理剤は高価なため、掛かり増し経費の一部を助成するもの。

【穴見】今後も子どもたちの活動に生かせるような手作りの館であって欲しいと願うが、これから先の手作りの館をどのように考えているか。

◆建設課

【松本】橋りょう委託料について、どういう委託なのか。

【建設課審議員】国からの指導を受けて、健全レベル3の6橋を法定点検するもの。

【公共建設係長】実施個所は黒淵本村橋、下城樅木橋、北里高地橋、山川橋、宮原南橋、杖立桜橋。

◆農業集落排水事業特別会計

【久野】平準化債の借入れで、現在高が減少していく傾向が続くのか。

【大塚】鍋ヶ滝公園料金徴収等委託料を新型コロナウイルス感染症対応経済対策費に組み入れた理由は。

【商工観光係長】公園の受付を行う際に、予約システムによる決済手続きを行うことからこの予算とした。

【農政係長】保健所よりここ数年指摘され続けていた1施設1営業許可について、令和2年度に徹底するよう厳しい指摘があった。町として営業許可の更新が生じる品目から営業許可の一本化と衛生管理の徹底を条件に次回の更新期までの5～6年間で事業自立に向けた準備期間とし、その後はすべての団体による手作りの館・惣工房における営業許可を認めないこととなった。団体からは一定の理解は頂いているが、活動意欲の低下や団体の存続を危惧する意見もあり、今後も各団体に対する各種支援を行っていく。

【松本】有害鳥獣の捕獲活動について、令和3年度に導入されたICTわなの成果はどうなっているか。

【林政係長】ICT囲いわなは田原地区の住民が管理しており、猪が2頭捕獲されている。ICTの箱わなは10基導入し猪が18頭捕獲されている。

【松本】令和2年度分の農業土木災、公共土木災の発注件数は。

【建設課審議員】農災が234件、うち廃工が24件。残り210件の発注率は100%。そのうち100件が竣工し、110件が繰越し。公共災は222件、発注済が155件、うち35件が竣工し、187件が繰越しとなっている。

【上下水道係長】令和4年度から大きな事業がまた始まるので、徐々に増えていく見込み。

一般質問一覧表

P 8 下	江藤理一郎	①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使い方について ②ふるさと納税について
P 9 上	松本 明雄	①小中学生の通学路について ②シニアカーのリース及び補助等について ③農業経営の収入保険について
P 9 下	西田 直美	①町の防災対応体制を問う ②小中学校の女子トイレに生理用品を
P10上	穴見まち子	①災害復旧工事状況について ②コロナ対応について
P10下	大塚 英博	①新規職員採用について ②事業の費用対効果について ③新年度の予算編成について
P11上	児玉 智博	①北里柴三郎記念館シアタールームの件について ②殿町の火災跡地について ③河川・道路管理について ④国道212号線の改良について ⑤軽油価格の高騰について
P11下	熊谷 博行	①町営住宅の安全・安心対策について ②職員のスキルアップ対策 ③民生委員の役割について



江藤理一郎

鍋ヶ滝予約システム 実証実験の結果と 課題

園鍋ヶ滝予約システムの実証実験を実施しているが、その結果と見えてきた課題は何か。

【情報課長】結果として予約率は60%で、20から40代が全体の半数近くを占めており若い世代の入園が多いという傾向がある。課題はスマホやタブレットに慣れていない方たち、高齢者の方たちをどうするかということで、今後は当日券が発券できるシステムを導入する。偏った人の数を平準化しながら1年を通して観光客に訪れてもらい、かつ予約システムによって空いた時間に他の場所を周遊する様に仕向けることができるのがこの予約システムだと認識している。

園若い世代が多い理由はネットを使っての予約に慣れている世代が主に来園している為で、予約

システムに馴染めない年配世代を取り込めていないのではないかと。予約できない方も入り易い間口を広く構えるやり方も検討できないか。

【情報課長】コロナ前の大型連休時に1日最大4千人が来園していた時は渋滞が起き、周辺住民は迷惑を被っていた。現在は予約システムに加え当日券の発券機を設置し、窓口を2分化してスムーズに入れるようにしている。今後は主な観光施設に当日券を設置し解決していきたい。

【町長】今後、予約システムの効果が鍋ヶ滝だけではなく様々な観光地また町内で波及することが最終的な目標であり、その最初の導入が鍋ヶ滝なので課題も今から増えてくるかと思うが、チャレンジしていきたい。

【江藤】今では遊園地や日帰り温泉など全国の7千施設以上が登録している民間の予約システムが存在し、導入費は無料でコストは成果報酬15%、クレジットカード手数料を含む料金で導入できる業者も存在する。令和4年度は600万円を掛けて町外の民間業者に委託する様だが、町で独自にコールセンターを設置することで雇用を生み、予約システムだけでなく様々な使い方を模索してもらいたい。



松本 明雄

小中学校の 通学路に ついて

問小中学生の2km以内の徒歩通学生は何人か。

【教委事務局長】小学生251名中45%の113名が徒歩通学、他スクールバス利用、中学生154名中47%の72名(寄宿舎生含む)が徒歩通学、自転車通学21%の33名となっている。保護者による送迎も若干ある。

問昨年の千葉県での事故で、関係省庁から通学路の点検要請があった。少ない子ども達を如何に交通事故から守るか、点検状況と町の取組みはどうなっているか。

【教委事務局長】点検要請の内容は、

- ①見通しの良い道路や幹線道路の抜け道となっている道路など車の速度が上がりやすい箇所や、大型車の侵入の多い箇所

- ②過去に事故に至らなくてもヒヤリハット事故があった箇所

- ③保護者や見守り活動者、地域住民などから改善要請があった箇所

町の実施体制としては、学校の教職員、PTA、小国署、道路管理者(県土木、町の建設課)見守り活動(老人会、婦人会、学校運営協議会)の皆さんと点検協議を行い、対策対応をしていく。現在20カ所がある。

問今後町道・国道の歩道で県への要望や町の取り組みなどの説明を。

【建設課審議員】車両通行の安全性確保の道路改良と共に、視距の確保、歩行者との接触を避けるための改良などがある。国より個別補助として5年間集中の交通安全対策補助制度(通学路緊急対策)が創設された。道路のカラーリング、滑り止め、光る外側線、関係機関と協議し、ドライバーのモラルも考えながら、ハードとソフト両面で展開していきたい。柏田からゆうステーション方面への歩道の実施設計が終わり本年度工事実施となる。



西田 直美

防災体制について・ 小中学校の女子トイレ に生理用品を

問各家庭に地域防災マップが配布され19カ所の指定避難所など防災情報が入っている。避難所の利用法など町民が理解できているか上田でアンケートを取ったが自主防災組織の仕組みはどうなっているか。

【総務課審議員】50組織で50人のリーダーがいる。近所の呼びかけをして早めの避難を心掛けている。各大字の防災訓練は6年に1回。

問宮崎元町長の寄稿文に「平成4年に54の自主防災組織を結成したことが翌年の災害で人災を防いだ」とある。自助・共助・公助というが、自助のやり方が分からない町民もいると思う。自助のやり方を教えるのが行政の役割ではないか。

【総務課長】自主防災組織を育成しながら近所の呼びかけをしていち早く非難所に避難するのが一番の自助。

【西田】地域ごとの避難訓練を毎年行い、各戸に避難時に誰に連絡すれば良いかが書かれた「避難の時カード」を備えることが有効と考える。前向きに検討いただきたい。

問経済的な理由で生理用品にアクセスできない「生理の貧困」が社会問題となっているが、小国小中学校でも女子トイレに生理用品を常備してもらえないか。

【教育長】小中学校とも保健室に置いて対応している。学校においてあることで貧困には対応していると思っている。置く場所の問題かと思う。生徒指導上からも保健室は意味があると考えられる。

【西田】保健室の意味合いは大きい。が、本当に困っている生徒ほど保健室に行きづらい傾向があると現場の教師も言っている。何より困っている子が救われることが第一。SDGsの貧困・ジェンダー平等・健康の観点からも早急に対応することを望む。



災害復旧工事状況・ コロナ対応について

穴見まち子

【問】令和2年7月の線状降水帯によって国道、町道、林道、河川や田畑まで多くの被害が発生した。現在の復旧状況はいかがか。

【建設課長】農災が210件、8億5,479万円、公共災は令和3年度に発生した金額を合わせて24億367万7千円、総額32億5,847万1千円となっている。早期復旧に取り組んでいる。



農道災害(上田:大原地区)

【問】農災で河川の田んぼのかさ上げについて説明を。
【建設課審議員】災害復旧の場合、河川改修ではないので原形復旧が基本である。しかし持ち主の意見を聞いて災害復旧をやっている。

【町長】農家には時代に合わせて支援、施策を続けていきたい。

【問】2月9日、10日に保育園と小中学校が休校になったことについて説明を。

【教育長】町内におけるコロナ感染症拡大防止の為に休校とした。昨年と違っていたのは高学年と中学生はオンライン授業、低学年は課題学習に取り組んだことだ。中学校でアンケートを実施し、感想や気づき、励ましや感謝で教職員の意欲を高める言葉をいただいた。

【穴見】これからもアンケートが活かされるような体制で授業をお願いしたい。



農道災害(黒淵:比宇檜地区)



職員採用と 予算編成

大塚 英博

【問】職員の新規採用と地域おこし協力隊の募集について伺う。

【町長】今期は4人の職員採用を行う。地域おこし協力隊に関しては、町の人材が非常に不足をしているので、新しい人材も求めながら募集していく。個人の力を借りて組織力を強化していく。

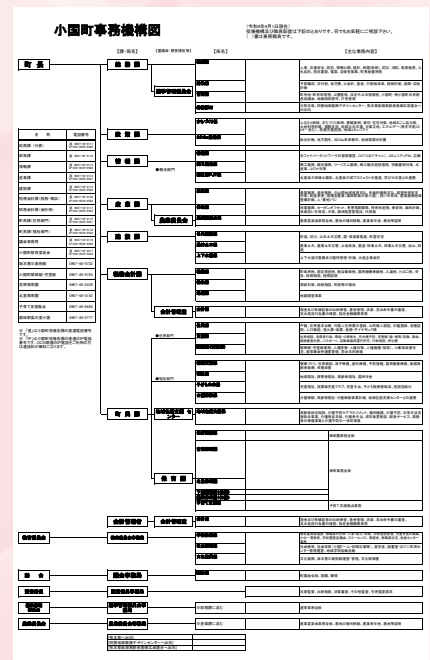
【問】費用対効果を考えながら事業を進めていかなければならないが、路線バスの廃止に伴う乗合タクシーにおいて限定された路線ではなく、交通弱者が増える中で、新たな救済を考えてはどうか。

【政策課長】住民の声を聞きながら柔軟に対応できる場所は対応し、また事業の見直し等もやっていきたい。

【問】本年度の予算編成からみても、厳しい財政運

営が強いられるが、かじ取りをどのようにしているのか。

【町長】町づくりは長期スパンで考えないといけない。予測、見込み等の中で、チャレンジするしかない部分は正直ある。リスクをできるだけ減らす為にもいろいろな補助金を頂きながら起債を活用し、町の持ち出し方を少なくしていく。必ず施策にはリスクを伴うが、どの部分にかかわって行くのか、その事業がどういった相乗効果をもたらすのか、各課でしっかり考えて行きながらの提案をしている。



小国町事務機構図(令和4年4月1日現在)



見玉 智博

殿町火災跡地 再生のために

問平成29年10月の宮原5部部長他197人から出された「殿町火災跡地活用に関する要望書」と平成30年4月の聞き取り調査は引き継いでいるか。

【町長】福祉棟の話があったが、後にその機能を備える町民センターが出来たので、話はそれで終わった。その後は地権者などから意見を聞いているところ。

問令和2年9月議会で町長は「町が土地を取得して建物を建てるのはハードルが高い。実現性に乏しい」と述べた。では町に他の考えがあるのか。

【町長】現時点では具体的にはない。

問何とかしないとイケないという気持ちはあるか。

【町長】現状のままという事で、地団駄を踏んでいるところ。

問町が土地開発公社を設立し、火災跡地を再造成区画整理して、購入希望者に分譲する事を提案する。町は基本財産を出資して公社を設立するが、資金は公社が金融機関から借入れ、町は債務保証を行う。公社は宅地を売却したお金で返済していく。家を建てるための土地を探している人はいるし、移住定住促進にもつながる。ここで成功事例をつくれれば、町営住宅跡地を初めとする町有地の民間売却につなげる事が出来るのでは。

【町長】町の真ん中である事ではない。その考えは現時点ではない。

問一つの提案に過ぎないので、検討に値しないと言われればそれまでだが、5年半何も変わらなかったものは町が動かなければ10年先も同じ状況だと思う。それを地団駄を踏んで見ているだけでは、町長の姿勢が問われるのではないか。

【町長】難しい部分もたくさん含んでおり、簡単にはいかない。地権者の方たちと協議を今後も続け、具体的にあの土地が使えるような宅地なのかは別としても、引き続き努力をしていきたい。



熊谷 博行

安全・安心な 町づくり

問数年前より関田・柏田住宅の改修工事が行われている。内容を見ると屋根工事と外壁の補修・塗装が中心と思う。確かに出来上がったものは綺麗でモダンな色合いだ。当初は危惧したが、そのような事は、起きなかったようだ。しかし、住民の方より玄関ドアを交換してもらえのなら、サッシの交換も出来ないかと要望があり、私なりに調査した結果施錠に問題があるようだ。サッシ交換以前に二重ロックが付いてないものだった。早急にロックの問題に取り組む事は出来るか。

【建設課審議員】事前通告を頂き打合せ後、国・県に相談したところ金銭的範囲の中でまずは一階だけでもと現在考えている。今後、全ての

階に設置できるように要望していきたい。

問前回の質問の中で民生委員の役割及び仕事内容において理解していないと指摘されたので、私なりに調べ直した。私は十数年前、町に福祉協力員制度が発足した時の一員だった。行政部長と掛け持ちだったが二年間務めた。当時は、民生委員の補佐と言う説明だった。地域が高齢者率60%を越え町内一の高齢率だった。しかし東日本大震災で56名、昨年長崎で1名の民生委員の方が亡くなっている。厚生労働省より通達で災害時に民生委員は先ず自分の安全確保を一番に、あとは自治体に連絡をとっていた。詳しくは町民課長に伺う。

【町民課長】民生委員とは、厚生労働大臣より委嘱された非常勤特別職の公務員と言う立場だ。災害・緊急時に国県市町村より依頼や指示することはない。昨年長崎西海市の事故を踏まえ厚生労働省から災害発生への恐れがある地域においては、民生委員自身の安全を確保し、自ら対応せず状況を自治体に伝達する事が重要と通達されている。

町内大規模クラスターに関する報告会開催 2月16日(水)

町内の障害者施設「サポートセンター悠愛」のグループホームで大規模クラスターが発生した事を受け、議会は報告会を開催しました。執行部側からは渡邊町長や町民課長らが出席し、前日までに6カ所のグループホームで94人の感染者が確認された事などが報告されました。その後、各議員から質疑も行われました。

「新型コロナウイルス感染症対策に対する要望書」提出

3月8日の本会議では、町の感染症対策に対する要望書を全会一致で可決しました。要望書では、90人以上のクラスターが発生した事についての原因調査や町としての対応が適切だったか検証し、同じような事が繰り返されないような感染症対策を講ずる事を求めました。

編集後記

連日の様に報道されるロシアによるウクライナ侵攻。まるで映画の世界かのような悲惨な光景は本当に現代なのだろうかと目を疑いたくなります。私たちの暮らす小国町からは8,000kmも離れた遠い国同士のことでも対岸の火事と思われがちですが、その影響はパンやパスタ等の小麦製品、燃料や木材価格の高騰など身近な所で影響が出始めています。コロナそしてウクライナ情勢と出口の見えない混沌とした世の中ではありますが、かならずや近い未来に明るい兆しが見えて来ることを願います。
(文責 江藤)



【発行責任者】

議長 松崎 俊一

【広報委員会】

委員長 西田 直美

副委員長 江藤理一郎

委員 久野 達也

委員 児玉 智博



傍聴に来ませんか

町民センター3階議場の傍聴席は町民の皆さんをお待ちしています。

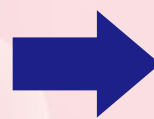
3か月に1回(3月、6月、9月、12月)開かれる小国町定例議会は町の方針や予算の使い方を話し合う町民の皆さんにとって他人事ではない場所です。

ぜひ傍聴に来て何がどうやって決まっていくのかご覧ください。

※次の定例会は6月です。

日程は広報やおぐちゃんでお知らせします。

町議会の会議録は町ホームページの中に掲載されています。ご覧ください。



表紙について

「春耕」冬が明け、小国町にもいよいよ農繁期がやって来ました。